

名護市教育委員会議事録

会議名	第 306 回名護市教育委員会定例会		
開催日時	令和 3 年 10 月 22 日 (金) 開会 16 : 00 閉会 17 : 30		
開催場所	中央公民館 第 1・2 研修室		
出席者	教育長 委員 委員 委員	岸本 敏 孝 照屋 厚 大城 享 宮城 恵 次	教育次長 (教)総務課長 兼学校給食センター長 観光課長 学校教育課長 教育施設課長 博物館長 スポーツコンベンション係長 学校指導係長 学校支援係長 総務係長 岸本 尚志 玉城 利和 比嘉 出悟 比嘉 悟 仲田 宏 仲井間 憲彦 井ノ口 彰良 宮里 琢也 比嘉 拓郎 當山 貴将 ほか担当職員
欠席者	委員 (教育長職務代理者) 大城千代子		

1 議案

議案第 35 号 スポーツコンベンション施設設備土木工事請負契約を変更する契約について

議案第 36 号 令和 3 年度名護市一般会計補正予算 (教育費予算 (補正第 7 号)) の要求について

議案第 37 号 令和 3 年度 11 月人事異動について ※秘密会

2 内容

・議案第 35 号 スポーツコンベンション施設設備土木工事請負契約を変更する契約について (観光課長より説明)

委員：入札契約後の契約金額の増減はよくあることなのか。入札前に予想できるものなのか。グレードアップしたから増額となったのか。

観光課長：当初計画する際は計画内で想定はしているが、実際現場に入り、想定されなかったものが出てくるが多々ある。その際には費用以上の経費が掛かるため契約を変更して対応している。

委員：災害等や材料の金額、人件費の上昇に伴い増額ということはよく見るが、フィールドの芝代で 287 万円と出ている。芝については想定できそうだが新たな芝代が増加したということか。

観光課長：今回の計画については 2 年計画で進めているところだが、次年度予定していた一部の作業部分を前倒しで合わせて実施するという。今年度想定していなかった部分の増額と、前倒しできる部分の一部合わせて増額をしている。

委員：以前のラグビー場周囲は石を切り出して階段状に作られており危険な部分があったが、今回は安全面については考慮されているのか。

観光課長：安全面を考慮しラインからの幅については規定どおり取り、石積と観覧席の間にはフェンスを設置し周囲を囲って整備する計画となる。

委員：フィールド自体はサッカー、ラグビーとで分かれているわけではないのか。

観光課長：分かれているわけではない。サッカーでもラグビーでも活用できるようにしている。

委員：高麗芝という良い芝を使用しており、いずれはJリーグ等も来ると思うが、その際に考えられる慢性的な駐車場不足等についても今回対応していくことになるのか。

観光課長：今後そのような課題が出てくるかと思われるが、課題として受け止めながら進めていきたい。

委員：両面とも天然芝なのか。

スポーツコンベンション係長：片面が天然芝で、もう片面はハイブリットという人工芝と天然芝が合わさったものを使用している。

委員：スポーツコンベンションということなので、人を呼べる場所がないといけないと思う。駐車場の問題も含めて、これから少しずつ整備していけばいい。

(採決の結果、原案のとおり承認)

- ・報告第36号 令和3年度名護市一般会計補正予算（教育費予算（補正第7号））の要求について

(学校教育係長より説明)

委員：今回の補正については修学旅行のキャンセル、中止を想定してだと思われる。修学旅行が早い学校については11月となると、ある程度学校側の方向性としては見えていると思うが、実施する傾向か。それとも中止する傾向か。

学校教育係長：基本的には実施する方向。

学校教育課長：いくつかの学校から情報提供いただいたところ、保護者の同意もだいぶ得られているという状況。当然ですが複数名、拒否、不安を抱えている保護者もいる中で、教育委員会としては9割以上の同意を目指すようお願いしている。

委員：11月には緊急事態宣言が解除するような方向性も見えているので、もしかしたら必要ないということか。

学校教育係長：前年度も同様に修学旅行のキャンセル料を計上していたが、結果として1件、大宮中学校が中止で、154,000円のキャンセル料が発生した。

(採決の結果、原案のとおり承認)

- ・議案第37号 令和3年度11月人事異動について ※ 秘密会

(教育次長より説明)

(採決の結果、原案のとおり承認)

名護市教育委員会会議規則第 26 条の規定により署名する。

(会議録署名人)

教育長 許本敏孝

作成職員 仲原真

